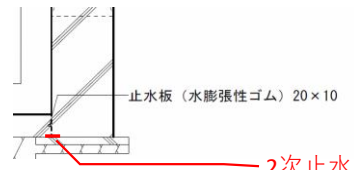
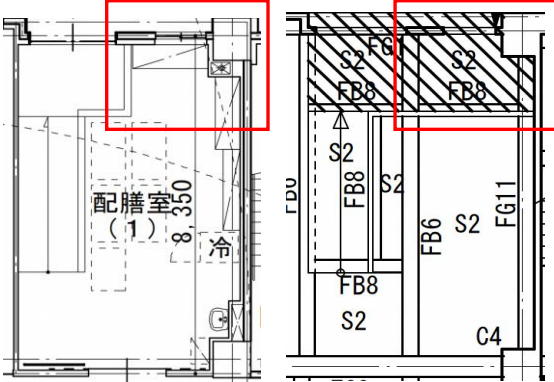


質問書

工事番号：第53号
工事名：五戸中学校改築工事

番号	図面番号 資料頁	質問事項	内容	回答
	【共通】			
1	-	-	1-1期工事および1-2期工事は「一定の規模以上の土地の形質の変更届出」の対象となるでしょうか。 対象となる場合、届け出および土壌汚染調査は別途と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	土対法届出は対象となり、提出済みです。 土壌汚染調査は不要です（八戸環境管理事務所確認済）。 ただし、届出範囲以外（グラウンドなど）に盛土仮置きなどをする場合は新たに変更届出を提出する必要があります。 ■資料06 土壌汚染対策資料
	【構造】			
2	五戸中学校改築工事_建築図（2） S12-003・012	aY1通り・aY8通り柱芯ずれについて	伏図と柱キープランで下記の様に相違しております。 伏図を正とし、柱外面=Y1-75,Y8+75と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。 ・伏図：柱外面=Y1-75,Y8+75 ・柱キープラン：柱芯=通り芯	伏図、柱キープランとも、柱芯=通り芯です。

3	五戸中学校改築工事_建築図 (2) S12-004・009	渡り廊下Bの2F梁レベルについて	伏図にdY1・2・3通の梁レベルの記載がございません。 軸組図より2FL+1470と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
4	五戸中学校改築工事_建築図 (2) S12-005	A棟3階階段壁符号について	3階床梁伏図にaY1-2通り/aX0-1通り壁符号の記載がございません。 2階同様W18Kと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	W15が正です。
5	五戸中学校改築工事_建築図 (2) S12-018・201	基礎梁増打ち補強要領について	基礎梁配筋共通事項とリスト断面図で下記の様に相違しております。 基礎梁配筋共通事項を正とし、1サイズダウンと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。 ・基礎梁配筋共通事項：主筋径の1サイズダウン ・リスト断面図：1サイズ・2サイズダウンが混在	リストが正です。
6	-	土中打継部の2次止水について	土中打継部の1次止水は止水板(水膨張ゴム)20×10といたしますが、2次止水は不要と考えてよろしいでしょうか。 必要な場合、仕様をアデカ ウルトラシール程度と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。 	見込むことは構いませんが、設計では見込んでいません。

7	五戸中学校改築工事_建築図 (1) A12-011 五戸中学校改築工事_建築図 (2) S12-003	配膳室の床レベルについて	下記平面図と伏図の赤枠部で床レベルが相違しております。 平面図赤枠部のFL+30を正と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。 ・平面図赤枠部：FL+30 ・構造図赤枠部：FL+330 	意匠図が正です。
---	---	---------------------	--	-----------------

	【外部】			
	【共通】			
8	五戸中学校改築工事_建築図 (1) A12-023	軒天ボード部の廻縁について	仕上表や矩計図には記載がございませんが、必要と考え、アルミの廻縁を計上するものと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
	(校舎A・B)			
9	五戸中学校改築工事_建築図 (1) A12-007・013・014	屋上タラップ(安全ガード付)について	下記の様に相違しております。 平面図のステンレス製を正と考えてよろしいでしょうか。 ・平面図：ステンレス製 ・仕上表：アルミ製	ステンレス製が正です。
10	五戸中学校改築工事_建築図 (1) A12-031	階段(2)屋上出入口の踏み台について	階段(2)断面詳細図に踏み台の図示がございますが、仕上の記載がございません。 仕上をウレタン系塗膜防水(X-2)と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
11	五戸中学校改築工事_建築図 (1) A12-031	階段(2)屋上出入口の踏み台について	階段(2)断面詳細図に図示がございますが、配筋が不明です。 D13@200カゴ筋程度と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。

	【内部】			
	(校舎A・B)			
12	五戸中学校改築工事_建築図 (1) A12-007～010	天井化粧吸音PB、化粧PBについて	前回質疑No71にて、参考品番記載の天井化粧吸音PBスクエアトーンDプラス、スクエアートの使い分けの割合を質疑させていただきましたが、メーカー確認したところ、スクエアトーンは吸音性のない化粧PBに該当するとのことでした。 そのため、仕上げ表の天井欄において化粧吸音PB表記の室は全てスクエアトーンDプラス同等、化粧PB表記のを使用している室をスクエアート同等と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	仕上表の化粧PB表記の室は全てスクエアトーンDプラスとし、化粧PB表記の室はスクエアートとしても良いですが、設計では一般的な化粧石膏ボード ※質疑2回目のNo.70で修正があったように一部不燃の化粧PBがありますので一緒に確認願います。
13	五戸中学校改築工事_建築図 (1) A12-009・105～107	廊下(1)～(6)の天井仕上について	仕上表(3)に化粧吸音PB、一部化粧PBt9.5の記載がございますが、天井伏図では全面化粧吸音PBの記載となっており、化粧PBの施工範囲が不明です。 化粧PBは無いものと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	化粧PBは無しでよろしいです。
14	五戸中学校改築工事_建築図 (1) A12-007～010 A12-049～064	壁仕上について	仕上表に腰壁と壁の欄がございますが、全室同仕上の記載となっております。 展開図にも腰壁のような図示はないため、全室腰壁及び腰壁見切縁は不要と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	腰壁見切縁は無しでよろしいです。

15	五戸中学校改築工事_建築図 (1) A12-035～048	防火上主要な間仕切について	平面詳細図凡例に強化PBt21+21両面張り耐火間仕切の記載がございますが、平面詳細図に適用範囲の図示が無く、施工範囲が不明です。 強化PBt21+21両面耐火間仕切は無いものと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	耐火間仕切で強化石膏ボードt=21+21 片面二重張、両面二重張はありません。
16	五戸中学校改築工事_建築図 (1) A12-007・038～047	1階の遮音壁について	仕上表にグラスウール充填の記載がございますが、1階の平面詳細図にはグラスウールの図示がなく相違しております。(2・3階の平面詳細図には図示あり) 仕上表を正とし、仕上表にグラスウール充填と記載のある室はグラスウールを計上するものと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	1階平面詳細図にグラスウールが抜けていました。 ■資料07 (A12-035～48)
17	五戸中学校改築工事_建築図 (1) A12-035	柱のコーナー材(赤松集成材)について	平面図詳細図に図示があり、欠きこみのような図示となっております。 コンクリートフカシ分欠きこみをし、コーナー材を接着張りにて施工するものと考えてよろしいでしょうか。 またコーナー材の寸法は45×45×t25程度と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
18	五戸中学校改築工事_建築図 (1) A12-036	柱のコーナー材(赤松集成材)について	RC柱表しの出隅部には原則コーナー材を計上するものと考え、平面詳細図上でコーナー材の図示が無い箇所は図示通りコーナー材不要と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	RC柱表しの出隅部には原則コーナー材を施工することとしますが、倉庫的な使い方をする部屋は設けなくて良いです。

19	五戸中学校改築工事_建築図（1） A12-050	ディスプレイの下地補強について	1階職員室 展開図にディスプレイの図示があり、下地が必要と思われますが、図示がありません。 ディスプレイと同寸法の鉄板t1.6を計上するものと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	よろしいです。
	【建具】			
	(校舎A・B)			
20	五戸中学校改築工事_建築図（1） A12-112	LSD-106について	LSD-106建具表内硝子及仕上欄に型板強化ガラスt4の記載がございますが、LSD-106建具表内姿図にはガラスの図示が無く相違しております。 姿図を正とし、LSD-106にガラスは不要と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	硝子は不要です。
21	五戸中学校改築工事_建築図（1） A12-113	AW-119のガラス仕様について	AW製建具のうちAW-119（男子職員更衣室・休憩所、スクールカウンセラー室）のみLow-E複層ガラスとなっており、その他のAWは通常の複層ガラスの指示となっております。隣接する同用途の室（女子職員用更衣室・休憩所）もLow-Eで見込んだ方がよろしいでしょうか。御指示下さい。	質疑2回目 No.81参照

	【外構】			
22	五戸中学校改築工事_外構図 C12-021	車道アスファルト舗装(2)の凍上抑制層(t 400)について	舗装路床に凍上抑制層(t 400)の指示がございます。一方仮設工事で校内道路予定地に路床改良(t 400)を予定しております。上記路床改良 t 400を凍上抑制層としてもよろしいでしょうか。御指示下さい。	改良した路床が、凍上抑制層として効果が期待できるような一定の透水性が期待でき、代用に足る状態であれば撤去せず再利用材として活用しますが、そうでないことが明らかな場合は、撤去し凍上抑制層を新設することになるとお考えください。